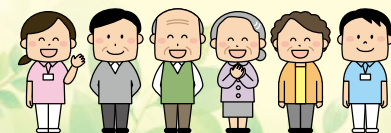


# 地域で考える それぞれの 介護のカタチ

「介護って大変そう」「どんな介護をしたらいいんだろう？」…超高齢化社会が進み、介護の問題が身近に迫ってくる人も多いのではないのでしょうか。  
練馬区内で介護事業所を運営する青木さんに、介護に向き合う心構えについてお聞きしました。



## 大切なものは何？

デイサービスには、「本当は家にいたいけど、子どもたちに迷惑がかかるといけないから…」と、表向きは「誘われたから」という理由で通われている利用者さんがけっこう多いんですよ。

心の中に本音を閉じ込め、子どもを気遣う親心を優先した結果なのですが、家族からすれば、自

分の意志で通っていると思っているわけですから、これでは分かり合えませんよね。  
理想的なのは、家族の間で本人の希望や価値観が共有されていること。その人が幸せだと感じることとは何なのか？ 大切にしているのはどんなことか？ 最期をどのように迎えたいのか？  
例えば、毎日の晩酌をこよなく愛するおじいちゃんだったら、多少体に悪くても、最期までその楽しみを奪わない方がきっと幸せですよ。危ないからあれもダメ、これもダメと過度に守りに走るのはどうかと思うんです。

今まで積み重ねてきた生き方や価値観や生活スタイルを理解し、尊重すれば、その人にとってベストな介護のカタチが、今の生活の延長線上におのずと見えてくるのではないのでしょうか。

## 介護の本質は「手助け」

介護施設は至れり尽くせりのサービスを提供してくれる場所だと思っている人がいますが、そう

温泉や好きな物を食べに行くなど、本人の希望を実現する環境を整えること。これは、介護士にはできません。  
つまりプロだけでなく、本人をよく知る家族や友人、近所の知人などの相互の連携があつてこそ、初めて理想的な介護のカタチができるのです。

## 面倒だけと大切な 近所付き合い

ところで、日頃からあいさつをしたり、おすそ分けをしたりするような近所さんはいいますか？  
今は生活そのものが便利になり、他人と関わりをもたなくて

も生きていける世の中になったので、自己完結している人が増えているように感じます。自分さえよければ周りには関係ない。そういう人にとつては、地域のことや冠婚葬祭などのセレモニー、親の介護などは、全て面倒なこと。インターネットで社会とつながっている気になつて

いる人もいますが、それは見当違いです。リアルな人とのつながりは、理不尽なことや矛盾など、ネットの世界には存在しない面倒なことだらけですから(笑)。



図2

素人(地域ボランティア)  
本人の日常生活や価値観を一番よく知っているのは、家族ではなく、ご近所さんということもあります。家の外にも

目を向け、近所の知人などの協力を得られれば、家族にとつても本人にとつても、よりよい介護ができるのではないのでしょうか。

近所付き合いの中で介護支援の3つの役割分担を見てみましょう(図2)。

そのためには、「面倒であってもご近所や親の知人との関わりをもつことが大切だと思っんです。まずは、「近所さんとの「あいさつ」から始めてみませんか？

ではありません。自分でできなくなったことを介助するのがプロの仕事なのです。  
「介護のことは全部プロにお任せ！」という考えの人でも、次に紹介する介護の基本「バイオ・サイコ・ソーシャル」(図1)を知れば、任せきりでは介護が成立しないことがわかるのではないのでしょうか。  
①「バイオ」は「医療など」のこと。必要な薬の処方や治療を意味します。②「サイコ」は「心理や感情」で、話を聞いてあげるなどの精神的な支えを意味します。③「ソーシャル」は「社会・環境・経済など」を表し、一緒に大好きな

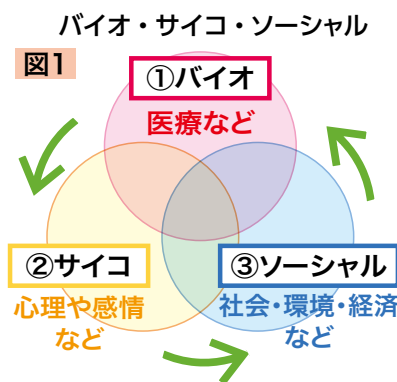


図1

地元で働きながら  
介護を習得できます

## 介護職員 募集中

(P.31参照)

**たがらの家** しゃくじいの庭

小規模多機能型居宅介護  
練馬・田柄 4-10-25

小規模多機能型居宅介護  
認知症対応型共同生活介護  
練馬・上石神井 2-20-13

(有)アオキトゥワン ☎ 03-3998-8767

訪問マッサージ・鍼灸

## からだ元気治療院

練馬・板橋・和光店

ご自宅や施設でマッサージ  
や鍼灸、機能訓練などを行  
う訪問型の治療院です。

## 施術体験受付中

☎ 0120-575-020

9時～18時(日祝休) 練馬・旭町3 <https://neo-stage.com/>